

青年協ニュース

全国の取り組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX:03-3875-6270 email:n-ootani@irouren.or.jp

* このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送っています。
メール配信や会議での配布など、多くの青年に渡るようご協力ください。

台風を吹き飛ばせ！！ 関信ブロックアクト

関信ブロックアクトは8/20～22、新潟県佐渡ヶ島で開催され、97名が参加しました。20日朝5時、前泊していた実行委員は異様な物音に気付き起床。きれいな空と海の佐渡が、台風の暴風域に入り、真っ黒な雲にすっぽり覆われてしまいました。海辺に建つホテルはものすごい風と波。波浪警報が発令されフェリーは欠航。実行委員が頭をかかえて4時間が経ったころ、ようやく波が穏やかになりました。

15時にはすっかり晴れ渡り、朝の天気は嘘のよう。フェリーに酔ってしまった人も数名いたものの、参加者みんな笑顔で到着。早速開会式・記念講演を。講演は、行政書士・社会保険労務士の徳生光央さん(31歳)から『私と労働組合』と題し、宮城県労連での専従から事務所開設に至る経緯などお話をいただきました。参加者からは「同年代の話は共感できるところが多く、わかりやすい」との感想が寄せられました。

1日目夕食時、新潟白根保健生協の有野さんの誕生日をみんなでお祝い。いききに「うちとけモード」となり、静かだった会場がガイガイワヤワヤしはじめました。一旦うちとけてしまうと、結束の強いのが青年！初対面とは思えないくらいの大騒ぎに。ホテルが貸切りでヨカッタ！！

2日目午前、寝不足からうつろな表情を見せる参加者が多い中、豪華(?)景品つき運動会でムカデ競走やドッジボールを。午後は5コースにわかれてのオプションツアー。参加者は思い出とともに「金」やら、「たらい舟操縦士」なる免状やら、たくさんの物を持ち帰りました。夜はいよいよアクト恒例「大夜祭り」。台風の影響で会場が変更になり音響や照明等みなさんにご迷惑をおかけしましたが、それでも大盛り上がり、各県特色のある出し物を披露しました。何の騒ぎか?とご近所の方も集まってきましたが、とりを飾った長野と一緒に『アンコール』を(^.^)。

3日目最終日は閉会式。あっという間の3日間。それでもたくさんの思い出ができたことと思います。お別れは辛い！次は全国アクト。北海道でまた会いましょう！(関信ブロック青年委員・降矢正弘さん 山梨民医労)



2003年度青年代表者会議は11月13・14日です！

前々号でお知らせした青年代表者会議の日程が間違っていました！！ごめんなさい～m(__)m。
会場は調整中で、第一候補を東京、第二候補を熱海としています。決まり次第お知らせします！

世界遺産はよかったちゃ 東海北陸ブロックアクト

東海北陸ブロックアクトは8/20～22、富山県五箇山の合掌づくりの家を宿舎に行われ、50人が参加しました。1日目学習企画では、石川の新喜倫生実行委員から「メンタルヘルスで労働組合が果たせること」と題して話をしてもらいました。班交流では次の日のごはん係をかけたトランプゲーム大会を。その結果、3班の皆さんが夕食のカレーと朝ごはんの2回料理担当となり、みんなの食事を準備してくれました。3班のみなさん、おいしい食事をありがとー！

2日目は午前中にそばうち体験で、本格的な手打ちそばに挑戦！きしめん状になったそばも、おいしくいただきました。お店のご主人からはちょっと素敵な五箇山のお話も聞けました。午後からは桂湖でカヤック体験。はじめはおっかなびっくりだったけど、10分後にはスイスイ！！いや～、いい汗かいた！

そしてキャンプファイヤーでは、フォークダンスやゲームで盛り上がった！みんなで花火もしたよ！大勢でする花火は幻想的でした…。3日目は閉会式で、来年は北海道で再会しようと誓い合いました。

(東海北陸ブロック青年委員・大和暁子さん 富山民医労)



史上最大の参加で大成功！ 関西ブロックアクト

関西ブロックでは、8/21(土)～22(日) 奈良県三笠温泉にてブロックアクトを開催しました。100名を目標に企画・準備を進めてきましたが、各県それぞれのプレアクトへの取り組みやオルグ活動が実を結び、当日は目標を大幅に上回る129名が参加！2年前のブロックアクトでは2名での参加だった地元奈良は34名も参加。和歌山からも久しぶりに青年が参加してくれました。

閉会式でのオープニング企画として、2日間の行動を共にする班のメンバー決めをゲームで行いました。学習企画では「クイズ\$ユニオネア」と題した班対抗のクイズ大会を。各班で相談しあったり、テレビ番組同様ライフラインを使いながら難問にチャレンジしていました。夜祭りでは、各県それぞれ趣向を凝らした出し物を披露、そして最後は去年の全国アクトで踊った「六甲おろし」を全員で踊りました。

2日目の企画は、班ごとにならまちを歩いて実行委員を捜し出し、そこで与えられた奈良に関するクイズに答え、その正解数とゴールタイムで順位を競う「ならまちミステリーツアー」。参加者は寝不足の体にムチを打ちながらも、班で協力しあってゲームに挑戦していました。そして閉会式では、ゲームの順位に「ラッキーセブンで賞(しょう)」や「不眠賞(症)」など変わったネーミングをしてすべての班を表彰、最後に班ごとにアクトに参加しての感想を発表しあって閉会しました。

勤務の忙しいなか、時間を作って参加してくれたたくさんの青年たちや、アクトの運営に大きな力を貸して下さった奈良県医労連の現地要員のみなさんのおかげで、2日間大きな問題や事故もなく今年の関西ブロックアクトは大成功！！来年の北海道に向け、関西ブロックは視界良好です。

(国共病組青年委員・田中大介 国共病組大手前支部)



各ブロックごと・県ごとに、「ブロックアクトの総括」と「お疲れ様会」を必ずやろう！しっかり総括したら、いよいよ来年夏の全国アクト・in・北海道だ～！！ブロックアクトのつながりを生かして、全国アクト実行委員会を結成しよう。

全国アクトの日程と会場は調整中です。もうすぐお知らせできます。。